

周南市高齢者プラン

第10次老人保健福祉計画・ 第9期介護保険事業計画

【令和6（2024）年度～令和8（2026）年度】

【令和7年度】進捗状況

令和8年3月

周 南 市

目 次

第4章 施策の展開

1	健康づくり・介護予防の総合的な推進	1
2	高齢者が活躍できる社会づくりの推進	4
3	地域包括ケアシステムの深化・推進	5
4	介護保険制度の円滑な運営	13

4 章 施策の展開

1 健康づくり・介護予防の総合的な推進

(1) 健康づくりの推進 <高齢者プランP32>

(進捗状況) 主な取組

(健康づくり推進課)

第3次周南市健康づくり計画に基づき、健康寿命の延伸をめざし、地域や関係団体と協働で、市民の主体的な健康づくりを支援するとともに、特定健康診査やがん検診等の受診しやすい環境づくりを進め、疾病の早期発見・早期対応に取り組んでいます。

① 高齢者の健康づくり

- 周南市健康づくり計画推進の一環として、健康寿命を延ばす市民運動「しゅうなんスマートライフチャレンジ」を、地域・企業・関係団体等と連携し実施しました。令和6年度より、フレイル予防をサポートするチャレンジメニューを加え、こどもから高齢者まで幅広い世代を対象に、健康づくりや介護予防に取り組んでいます。

(令和8(2026)年1月末時点)

チャレンジメニュー		参加者数(人)
健康づくり	「にこにこサイズダウン チャレンジ」、「チャレンジ ウォーキング」 「こども あさごはん ちゃれんじ」、「はみがき チャレンジ」	9,454
フレイル予防	「脳の健康度測定 チャレンジ」 「学び チャレンジ」(認知症やフレイル予防等の出前講座)	1,587

② 疾病の早期発見・早期対応

- 医療機関で受ける個別けんしんと保健センター等で受ける集団けんしんとして、特定健康診査とがん検診を実施しました。集団けんしんでは、特定健診とがん検診の同時開催や休日開催、商業施設での検診実施など、受診者の利便性の向上を図ったほか、レディースデーを設定し、女性が受診しやすい環境づくりに取り組みました。
- 特定健康診査、がん検診、いい歯スマイル検診の一体型受診券の発行、受け方等を紹介した「けんしんガイド」の全戸配布のほか、健康イベントや展示等を通じて、がんに対する正しい知識やけんしん受診の大切さを周知啓発しました。

(令和7(2025)年12月末時点)

検診名	特定健康診査	胃がん検診	肺がん検診	大腸がん検診	前立腺がん検診	子宮がん検診	乳がん検診	いい歯スマイル検診
受診者数(人)	4,229	1,564	5,777	5,387	2,331	2,462	2,399	1,036

(2) 総合的な自立支援、介護予防・重度化防止の推進及び評価【重点】

<高齢者プラン P33>

(地域福祉課)

(進捗状況) 主な取組

① フレイル・オーラルフレイル予防の推進

- ・市民や関係者に、フレイル予防の3つの柱（運動、口腔・栄養、社会参加）や、口腔機能低下予防について、市広報、出前トーク、研修会など、あらゆる機会を捉えて情報発信を行いました。また、地域包括支援センター、地域福祉コーディネーター、食生活改善推進員など多様な主体と連携した普及啓発に努めました。

② 市民の自主的な介護予防活動に対する支援

- ・後期高齢者の増加や、介護予防意識の向上により、身近な地域における介護予防活動のニーズが高まっています。週1回「いきいき百歳体操」に取り組む住民運営の通いの場は、把握した地域のニーズをもとに、地区担当保健師や地域包括支援センターが働きかけを行った結果、新規立ち上げが13カ所あり、計147カ所となりました。

また、既存の場には、継続のモチベーションが高められるよう、保健師・リハビリ専門職等による体力測定や助言を行いました。

- ・ふれあい・いきいきサロンについては、「担い手研修会」を4エリアで実施し、活動支援を行いました。

③ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

- ・後期高齢者の健診や医療・介護データを分析し、地域の健康課題を抽出しました。課題に基づき、リスクの高い個人や地域を抽出し、保健師、歯科衛生士等の専門職が、高齢者や通いの場へアウトリーチによる支援を行いました。
- ・ハイリスクアプローチとしては、健康状態不明者、低栄養リスク者、口腔機能低下者に対してアンケートを送付し、その結果に基づき、家庭訪問等による指導や助言を行いました。
- ・ポピュレーションアプローチとしては、地域の通いの場へ訪問し口腔体操の導入支援や、フレイル予防に関する健康教育、健診等の受診勧奨を行いました。

④ 要支援者等に対する「入口支援の充実」

- ・地域のリハビリテーション専門職による「短期集中予防サービス」※は、自立支援や介護予防に高い効果があることから、今年度は通所型に加え、訪問型も導入しました。今年度も、事業対象者や要支援者となった初期段階（入口）を中心に、120人を超える利用があり、実施前後の評価結果によると、利用者のほとんどが、心身機能の向上、生活課題の改善、地域活動の再開につながっています。

※リハビリ専門職が週1回3か月間、利用者に応じた生活や運動のアドバイスを行い、セルフマネジメント力の向上を図るサービス・活動事業

⑤ 総合事業サービスの拡充

- ・フレイル・要支援者等の選択肢の拡大のために、地域の関係団体や民間企業への周知や働きかけを通じて、民間の「自立支援通所介護事業」が3事業所、「地域支え合い訪問介護」登録団体が2団体増えました。

R7実績（令和8（2026）年1月末時点）

評価指標	令和6年度 (2024)		令和7年度 (2025)		令和8年度 (2026)
	計画値	実績	計画値	実績	計画値
住民運営の通いの場の箇所	140カ所	137カ所	145カ所	147カ所	150カ所
フレイル・オーラルフレイルの健康教育実施（累計）	9,000人	9,711人	12,000人	12,587人	15,000人
短期集中通所介護サービス利用者※	100人	136人	110人	123人	120人

※短期集中予防サービス（訪問型）利用者も含む（R7.9開始）

（3）高年齢者への生活支援事業の推進 <高年齢者プランP34>

（地域福祉課・高年齢者支援担当）

（進捗状況）

○在宅生活を安心・安全に継続するために、高年齢者一人ひとりに必要な日常生活支援事業を組み合わせながら、支援を行いました。

○高年齢者の日常生活の継続を支援するため、はり・きゅう・あんまマッサージ助成事業を実施しました。

令和8年1月末時点の、はり・きゅう・あんまマッサージの総利用件数は、9,870件で、令和7年1月末時点と比較すると448件減少しました。

2 高齢者が活躍できる社会づくりの推進

(1) 高齢者が地域で活躍できる場の創出 <高齢者プランP35>

(高齢者支援担当)

(進捗状況)

高齢者のこれまでに培った知識、経験、技術等を発揮し、地域で活躍できる場づくりのため、老人クラブ活動の支援に取り組みました。

具体的には、高齢者振興大会をはじめ、各種スポーツ大会や輝き周南大学を支援することで、高齢者が地域で活躍できる場を創出しました。

また、多くの方に老人クラブを知っていただくため、市HPで活動内容について紹介を行っています。

(2) 高齢者が就労・社会参加しやすい環境づくりの推進

<高齢者プランP35>

(高齢者支援担当)

(進捗状況)

高齢者が住み慣れた地域社会の中で役割を持っていきいきと生活を送れるよう、高齢者生産活動センターにおける就労機会の創出や老人デイサービスセンターにおける介護サービスの提供のほか、新南陽老人福祉センターでは、創作的活動や文化的な活動を通じた高齢者の生きがいづくり活動が行われており、こうした取り組みに対する支援を行いました。

3 地域包括ケアシステムの深化・推進

(1) 相談・支援体制の充実 <高齢者プランP36>

(地域福祉課)

(進捗状況)

① もやいネットセンターの機能強化

- ・福祉の総合相談窓口として、市民からの困りごとや福祉ニーズなどを受け止め、適切な支援を行えるよう断らない相談支援を行っています。

また、複合化・複雑化した困りごとに対し、もやいネットセンターが中心となって関係機関による支援会議を適宜開催し、支援の方向性の整理や役割分担等を行い、課題解決に取り組みました。

② 地域包括支援センターの体制整備、機能強化

- ・市全域で共通する課題、各事業の実施状況、地域包括支援センターの運営上の進捗状況や問題点を把握するとともに、市と包括間の連携強化を図るため、リーダー（センター長）会議を開催しました。

③ 重層的な支援体制の構築

- ・複雑化・複合化した課題に対応できるよう、庁内各分野の横の連携を整備するとともに、地域関係団体・各種関係機関と連携し、重なり合って支援することで、包括な支援体制の構築を推進しています。

「包括的相談支援事業」、「多機関協働事業」、「アウトリーチ等を通じた継続的支援事業」、「参加支援事業」、「地域づくり事業」という5つの支援・事業を一体的に実施し、「多機関協働事業」の中で、重層的支援会議（支援会議）を行いました。

R7実績（令和8（2026）年1月末時点）

評価指標	令和6年度 (2024)		令和7年度 (2025)		令和8年度 (2026)
	計画値	実績	計画値	実績	計画値
重層的支援会議（支援会議）の開催数	10回	18回	10回	14回	10回

(2) 地域での生活を支える基盤づくりの推進 <高齢者プラン P37>

(地域福祉課)

(進捗状況)

① 生活支援体制整備事業の推進

- ・地域福祉コーディネーターが、フレイル・要支援者の生活の困りごとを把握し、協議体等を通じて、住民主体の支え合い活動が推進できるよう、地域ケア会議の参加促進や、情報提供などの活動支援を行いました。
- ・また、高齢者の困りごとに関する疑問や不安の解消を目的として、本年12月に「シニアのためのこまりごと解決ブック」を新たに作成し、広く周知しました。こまりごと解決の第一歩としての活用はもちろんのこと、元気なうちから読んで、備えにつなげることも期待しています。

② 地域見守りネットワークの強化

- ・ライフライン事業者など地域の様々な業種の事業者ともやいネット支援事業者として協定を結び、日常業務の中でのさりげない高齢者等の見守りを行っていただいています。地域住民の日常生活における異変があったときに、もやいネットセンターへ情報提供いただきました。

R7実績（令和7（2025）年12月末時点）

評価指標	令和6年度 (2024)		令和7年度 (2025)		令和8年度 (2026)
	計画値	実績	計画値	実績	計画値
地域福祉コーディネーターの地域ケア会議または協議体等への参加割合	70%	86%	75%	86%	80%

(3) 地域ケア会議の推進 <高齢者プランP38>

(地域福祉課)

(進捗状況)

① 地域ケア個別会議

- ・ 包括的・継続的ケアマネジメント業務の効果的な実施のために、各地域包括支援センターにおいて適宜開催しました。また短期集中予防サービス利用者の中間時期にも適宜開催し、地域活動の把握や終了後のマッチングにつなげました。

② 介護予防・自立支援型地域ケア個別会議

- ・ 毎月1回、リハビリ専門職、薬剤師、主任ケアマネジャー、保健師、地域福祉コーディネーターなどが参加し、検討事例の自立支援や介護予防につながる助言やアイデアを出し合うことで、個人の状態改善や自立支援の促進、介護予防ケアマネジメントの質の向上につなげました。

③ 地域ケア推進会議

- ・ 各地域包括支援センターにおいて、圏域や小地域ごとに開催し、地域課題の共有や協議を行いました。市全体の地域課題については、市主催の地域ケア会議を開催し、地域づくりや資源開発などについて提案や意見をいただきました。

R7実績（令和8（2026）年1月末時点）

評価指標	令和6年度 (2024)		令和7年度 (2025)		令和8年度 (2026)
	計画値	実績	計画値	実績	計画値
地域ケア個別会議実施件数	70件	107件	70件	118件	70件
地域ケア推進会議実施回数	8回	16回	8回	20回	8回

(4) 在宅医療・介護連携の推進 <高齢者プラン P38>

(地域福祉課)

(進捗状況)

① 在宅医療・介護連携の課題の抽出

・在宅医療介護連携会議（あ・うんネット周南）において、「看取り・ACP支援」、「認知症バリアフリー」、「入退院支援・再入院予防」の3つのワーキンググループ会議を設置しました。それぞれ連携上の問題抽出や対応策の検討を図るとともに、課題解決の取り組みとして、認知症月間の集中啓発、昨年度作成した「入退院支援ガイド」の活用等を行いました。

② 医療・介護関係者の研修

・徳山医師会との共催により、ACPに関する研修会を開催した他、3つのワーキングの内容や発信したいことを広く発信する「医療・介護・福祉リレー学習会」を開催予定です。

③ 地域住民への普及啓発

・あ・うんネット周南で作成した「在宅療養ガイドブック」を活用し、しゅうなん出前トークなど様々な機会を通じて、「ACP（人生会議）」や「元気なうちから知っておいてほしい12のこと」について、普及啓発を行いました。

R7実績（令和8（2026）年1月末時点）

評価指標	令和6年度 (2024)		令和7年度 (2025)		令和8年度 (2026)
	計画値	実績	計画値	実績	計画値
あ・うんネット周南在宅医療・介護連携会議、研修会の開催数	20回	22回	20回	20回	20回

(進捗状況)

① 新しい認知症観に基づく普及啓発

- ・年間を通じて、地域、企業、学校等において「認知症サポーター養成講座」を実施した他、認知症月間（9月）の集中啓発、10月には文化会館において「認知症講演会」を開催し、440名の市民が参加されました。

また、学生や地域住民、家族会会員等と「新しい認知症観を広めよう委員会を開催し、効果的な普及啓発方法について検討した他、「認知症にやさしいまちづくりリーフレット（早期対応編）（地域共生編）」を6月・2月市広報とともに全世帯へ配布しました。

認知症の人や家族が暮らしやすい共生社会の実現を目指し、「新しい認知症観」に基づく普及啓発、認知症予防、本人・介護者の支援、社会参加に向けた4本柱の取組を総合的に推進しました。

② 認知症予防に資する可能性のある活動の推進

- ・認知機能をチェックするデジタルツールを活用し、脳の健康度測定（来所型・自宅型・出張型）を約250人に実施し、自分自身の脳の健康度の把握から、維持向上させる生活習慣の振り返りや実践につなげました。また、しゅうなん出前トークやしゅうなんスマートライフチャレンジの取組において、市民や団体、企業の従業員に対し、認知症予防に関する講話を行いました。

③ 医療・ケア・介護サービス・介護者への支援

- ・本人と家族が主体的に仲間と交流でき、一体的に支援が受けられる「認知症介護者のつどい」を月1回開催してします。本人や家族の参加者が増えており、安心して過ごせる場、気軽に不安や悩みを語れる場として定着してきています。

また、介護者への支援として、認知症介護指導者等による「認知症介護相談事業」の周知啓発を積極的に行いました。

④ 認知症バリアフリーの推進・若年性認知症の人への支援・社会参加支援・地域包括支援センター及び市に配置している認知症地域支援推進員を中心に、「チームオレンジ」※の構築に向け、認知症サポーターの知識やスキルの向上を図る「認知症サポーターステップアップ講座」を新たに2地区で開催し、現在までに計6チームが個別支援につなげています。

※地域において、認知症の人やその家族の支援ニーズ（したいこと、続けたいこと、困りごと）と認知症サポーター等をつなぐ仕組み

- ・ 認知症の人が利用しやすい図書館に向けて、図書館職員とともにワークショップを行い、トイレへの誘導表示の変更や、館内の案内方法の検討につなげました。
また、全ての市立図書館と連携して、認知症に関する情報発信やイベントを行いました。

⑤家族介護者等（ヤングケアラー含む）の支援体制の構築

- ・ 働き盛り世代から、介護や認知症に関する正しい理解や情報を得て、家族の介護に備えるとともに、介護離職の防止につなげるために、しゅうなんスマートライフチャレンジ協賛事業所等に対して、各種出前トークやオンラインセミナーを実施しました。

R7 実績（令和8（2026）年1月末時点）

評価指標	令和6年度 (2024)		令和7年度 (2025)		令和8年度 (2026)
	計画値	実績	計画値	実績	計画値
認知症サポーター養成者数累計	18,500人	16,934人	19,000人	17,644人	19,500人
認知症サポーターステップアップ講座受講者数累計	50人	182人	100人	221人	150人

(6) 虐待防止・権利擁護の推進 <高齢者プラン P42>

(地域福祉課)

(進捗状況)

① 高齢者虐待防止、早期発見の取り組みの推進

- ・介護事業者等を対象とした研修会の実施や民生委員・児童委員、福祉員を対象とした出前トークを通して、高齢者虐待の防止、早期発見の周知啓発に取り組みました。
- ・周南市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会を開催し、現状把握や事例紹介などを通して関係機関とのネットワーク強化を図りました。

② 成年後見制度や日常生活自立支援事業の普及啓発・相談援助

- ・周南市成年後見支援センターにおいて、成年後見制度や権利擁護に関する相談対応を行いました。また、市民講座の開催や、新たに出前トークを追加し、成年後見制度の紹介等の広報啓発を推進しました。
- ・周南市成年後見制度利用促進連携協議会を開催し、周南市成年後見制度利用促進計画の進捗の把握、課題の検討などを行い、関係機関との連携強化を図りました。

評価指標	令和6年度 (2024)		令和7年度 (2025)		令和8年度 (2026)
	計画値	実績	計画値	実績見込	計画値
高齢者虐待に関する研修会・出前トークの実施	5回	5回	5回	8回	5回

(7) 安全で住みよい環境づくりの推進 <高齢者プランP43>

(地域福祉課・高齢者支援担当)

(進捗状況)

- ・身体的、精神的、環境的、または経済的な理由で困窮し、在宅での生活が困難な高齢者に対して、養護老人ホームへの入所措置を行いました。
- ・高齢者の安定した住居確保と住環境整備のため、県や居住支援団体等との連携に取り組みました。
- ・有料老人ホームやサービス付き高齢者住宅の設置状況について、必要な情報を収集するとともに、窓口等で入居を希望する方に対する情報提供を行いました。

(1) 介護保険サービスの事業量及び給付費の見込み

① 省略

② 総人口及び高齢者人口

(給付・保険料担当)

令和7(2025)年9月末の総人口は、令和6(2024)年9月末と比べて、1,661人減少し、65歳以上の人口は342人減少しています。

なお、65歳以上の人口のうち、65～74歳までの人口は減少し、75歳以上の人口は増加しています。

単位：人

	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025) 計画値	令和7年度 (2025) 実績値	比較 令和6年度 (2024)	比較 (計画値)
総人口	135,074 100%	133,185 100%	133,413 100%	98.8% -	100.1% -
第2号被保険者 (40～64歳)	44,109 32.6%	43,743 32.8%	43,750 32.8%	99.1% -	100.0% -
第1号被保険者 (65歳以上)	45,516 33.7%	45,271 33.9%	45,174 33.8%	99.2% -	99.7% -
前期高齢者 (65～74歳)	18,829 13.9%	17,890 13.4%	17,915 13.4%	95.1% -	100.1% -
後期高齢者 (75歳以上)	26,687 19.8%	27,381 20.5%	27,259 20.4%	102.1% -	99.5% -
高齢化率	33.6%	-	33.8%	-	-

※実績は住民基本台帳(各年9月末日現在)

③ 要介護（要支援）認定者数 <高齢者プラン P47 > (認定担当)

(給付・保険料担当)

令和7（2025）年9月末の認定者数は、令和6（2024）年9月末よりも、3人増加しています。

単位：人

	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025) 計画値	令和7年度 (2025) 実績値	比較 令和6年度 (2024)	比較 (計画値)
要支援1	745	908	675	90.6%	74.3%
要支援2	951	944	964	101.3%	102.1%
要介護1	1,759	1,941	1,751	99.5%	90.2%
要介護2	1,192	1,269	1,254	105.2%	98.8%
要介護3	838	894	826	98.5%	92.4%
要介護4	998	969	1,016	101.8%	104.8%
要介護5	620	678	620	100.0%	91.4%
合計	7,103	7,603	7,106	100.0%	93.4%
第2号被保険者	140	135	134	95.7%	99.2%
前期高齢者	540	546	531	98.3%	97.2%
後期高齢者	6,423	6,922	6,441	98.3%	93.0%
認定率	15.3%	-	15.4%	-	-
認定率（全国）	19.7%	-	20.1%	-	-

実績は介護保険事業報告月報（各年9月末日現在）

④、⑤ 介護保険サービス利用量及び給付費の見込み <高齢者プラン P49～P55 >

- ・令和7（2025）年4月～令和7（2025）年9月サービス提供分の給付実績に基づいて、令和7（2025）年度のサービス別の給付費、利用回数、利用者数の実績を見込みました。
- ・令和7（2025）年度の計画値に対して、介護予防サービス給付費の実績見込み額は94.3%、介護サービス給付費の実績見込み額は101.0%です。標準給付費の見込みは、99.9%で計画値内において推移しています。

1. 介護予防サービス見込量

		令和7年度 (計画)	令和7年度 (実績見込)	比較	
(1) 介護予防サービス					
介護予防訪問入浴介護	給付費	0	0	-	
	回数	0.0	0.0	-	
	人数	0	0	-	
介護予防訪問看護	給付費	24,914	26,934	108.1%	
	回数	374.5	430	114.8%	
	人数	64	81	126.6%	
介護予防訪問リハビリテーション	給付費	10,926	9,085	83.2%	
	回数	315.4	275	87.2%	
	人数	34	28	82.4%	
介護予防在宅療養管理指導	給付費	3,856	4,215	109.3%	
	人数	35	37	105.7%	
介護予防通所リハビリテーション	給付費	165,328	138,306	83.7%	
	人数	413	343	83.1%	
介護予防短期入所生活介護	給付費	1,622	1,494	92.1%	
	日数	24.0	26	108.3%	
	人数	4	4	100.0%	
介護予防短期入所療養介護(老健)	給付費	1,048	1,747	166.7%	
	日数	8.4	23	273.8%	
	人数	4	3	75.0%	
介護予防短期入所療養介護(病院等)	給付費	0	0	-	
	日数	0.0	0.0	-	
	人数	0	0	-	
介護予防短期入所療養介護(介護医療院)	給付費	0	0	-	
	日数	0.0	0.0	-	
	人数	0	0	-	
介護予防福祉用具貸与	給付費	61,297	68,584	111.9%	
	人数	764	765	100.1%	
特定介護予防福祉用具購入費	給付費	4,151	6,044	145.6%	
	人数	14	19	135.7%	
介護予防住宅改修	給付費	11,859	9,718	81.9%	
	人数	14	13	92.9%	
介護予防特定施設入居者生活介護	給付費	6,375	5,625	88.2%	
	人数	8	6	75.0%	
(2) 地域密着型介護予防サービス					
介護予防認知症対応型通所介護	給付費	0	0	-	
	回数	0.0	0.0	-	
	人数	0	0	-	
介護予防小規模多機能型居宅介護	給付費	5,230	7,641	146.1%	
	人数	6	10	166.7%	
介護予防認知症対応型共同生活介護	給付費	0	0	-	
	人数	0	0	-	
(3) 介護予防支援		給付費	59,300	56,190	94.8%
		人数	1,042	986	94.6%
合計		給付費	355,906	335,583	94.3%

※給付費は年間累計の金額(千円単位)、回(日)数は1月当たりの数、人数は1月当たりの利用者数。

2. 介護サービス見込量

		令和7年度 (計画)	令和7年度 (実績見込)	比較
(1) 居宅サービス				
訪問介護	給付費	928,127	985,313	106.2%
	回数	29,554.2	32,156.0	108.8%
	人数	1,112	1,120	100.7%
訪問入浴介護	給付費	37,326	37,641	100.8%
	回数	253.0	254.0	100.4%
	人数	56	50	89.3%
訪問看護	給付費	177,998	206,807	116.2%
	回数	2,365.3	3,008.0	127.2%
	人数	427	544	127.4%
訪問リハビリテーション	給付費	106,850	101,047	94.6%
	回数	3,000.5	2,744.0	91.5%
	人数	266	268	100.8%
居宅療養管理指導	給付費	97,861	104,824	107.1%
	人数	810	893	110.2%
通所介護	給付費	1,526,925	1,670,676	109.4%
	回数	16,561.0	17,741.0	107.1%
	人数	1,480	1,531	103.4%
通所リハビリテーション	給付費	480,455	470,350	97.9%
	回数	4,999.2	4,753.0	95.1%
	人数	637	943	148.0%
短期入所生活介護	給付費	241,848	270,749	112.0%
	日数	2,384.8	2,584.0	108.4%
	人数	210	214	101.9%
短期入所療養介護(老健)	給付費	51,496	52,778	102.5%
	日数	395.0	378.0	95.7%
	人数	68	62	91.2%
短期入所療養介護(病院等)	給付費	83	110	-
	日数	0.8	3.0	-
	人数	1	1	-
短期入所療養介護(介護医療院)	給付費	0	0	-
	日数	0.0	0.0	-
	人数	0	0	-
福祉用具貸与	給付費	356,176	357,251	100.3%
	人数	2,308	2,165	93.8%
特定福祉用具購入費	給付費	11,297	11,911	105.4%
	人数	35	36	102.9%
住宅改修費	給付費	14,286	16,811	117.7%
	人数	17	24	141.2%
特定施設入居者生活介護	給付費	374,743	383,737	102.4%
	人数	156	158	101.3%
(2) 地域密着型サービス				
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	給付費	323,780	270,313	83.5%
	人数	117	106	90.6%
夜間対応型訪問介護	給付費	0	0	-
	人数	0	0	-
地域密着型通所介護	給付費	388,656	434,776	111.9%
	回数	3,496.9	3,712.0	106.2%
	人数	251	270	107.6%
認知症対応型通所介護	給付費	23,190	15,098	65.1%
	回数	292.7	192.0	65.6%
	人数	25	10	40.0%
小規模多機能型居宅介護	給付費	218,740	225,054	102.9%
	人数	96	105	109.4%
認知症対応型共同生活介護	給付費	914,138	898,597	98.3%
	人数	290	279	96.2%
地域密着型特定施設入居者生活介護	給付費	70,118	0	-
	人数	29	0	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	給付費	228,475	123,466	54.0%
	人数	59	33	55.9%
看護小規模多機能型居宅介護	給付費	39,618	4,011	-
	人数	11	1	-
(3) 施設サービス				
介護老人福祉施設	給付費	1,928,887	1,883,482	97.6%
	人数	589	560	95.1%
介護老人保健施設	給付費	1,309,457	1,524,195	116.4%
	人数	396	437	110.4%
介護医療院	給付費	475,951	418,442	87.9%
	人数	107	93	86.9%
介護療養型医療施設	給付費	0	0	-
	人数	0	0	-
(4) 居宅介護支援	給付費	592,975	562,979	94.9%
	人数	3,297	3,092	93.8%
合計	給付費	10,919,456	11,030,418	101.0%

※給付費は年間累計の金額(千円単位)、回(日)数は1月当たりの数、人数は1月当たりの利用者数。

⑥ 標準給付費 <高齢者プラン P54 >

令和7（2025）年度の標準給付費の実績見込額は計画値と比較して99.9%で、計画値内で推移しています。

単位：千円

区分	令和7年度 (計画値)	令和7年度 実績見込	比較
総給付費	11,275,362	11,366,001	100.8%
介護予防サービス費	355,906	335,583	94.3%
介護サービス費	10,919,456	11,030,418	101.0%
特定入所者介護サービス費等給付額(財政影響額調整後)	218,735	144,336	66.0%
高額介護サービス費等給付額(財政影響額調整後)	330,928	259,470	78.4%
高額医療合算介護サービス費等給付額	39,490	33,101	83.8%
算定対象審査支払手数料	12,086	12,492	103.4%
標準給付費見込額	11,876,601	11,867,794	99.9%

⑦ 地域支援事業費 <高齢者プラン P57 >

(進捗状況) 地域福祉課

令和7（2025）年度の地域支援事業費の実績見込額は計画値と比較して90.8%で、計画値内で推移しています。

図表4-12 地域支援事業費の見込み

単位：千円

区分	令和6年度 (2024)		令和7年度 (2025)		令和8年度 (2026)	合計
	計画値	実績	計画値	実績見込	計画値	
介護予防・日常生活 支援総合事業費	342,307	289,923	354,090	287,080	366,080	1,062,477
包括的支援事業（地 域包括支援センター の運営）及び任意事 業費	197,715	208,210	199,737	207,304	201,766	599,218
包括的支援事業（社 会保障充実分）	39,200	38,594	41,696	46,401	42,937	123,833
地域支援事業費見込 額	579,222	536,727	595,523	540,785	610,783	1,785,528

図表 4-13 地域支援事業の量の見込み

【介護予防・日常生活支援総合事業】

	項目	単位	令和6年度 (2024)		令和7年度 (2025)		令和8年度 (2026)	
			計画値	実績	計画値	実績見込	実績見込	
介護予防・ 生活支援 サービス事業	訪問型サービス	件	5,700	5,037	5,900	5,380	6,300	
	通所型サービス	件	13,200	11,978	13,800	12,241	14,300	
	地域支えあい訪問介護・通所介護・移動支援サービス登録団体数	団体	8	11	9	12	10	
	介護予防ケアマネジメント事業	介護予防ケアマネジメント件数	件	6,400	5,169	7,000	4,887	7,600
一般介護予防事業	地域介護予防活動支援事業	住民運営通いの場箇所数	か所	140	137	145	147	150

【包括的支援事業・任意事業】

	項目	単位	令和6年度 (2024)		令和7年度 (2025)		令和8年度 (2026)	
			計画値	実績	計画値	実績見込	計画値	
包括的支援 事業 (任意事業)	地域包括支援センター運営事業	設置箇所数	力所	5	5	5	5	5
		相談件数	件	9,200	11,966	9,200	10,670	9,200
	もやいネットセンター推進事業	相談件数	件	4,100	3,147	4,100	3,100	4,100
	地域ケア会議推進事業	介護予防型地域ケア会議開催数	回	12	12	12	12	12
	在宅医療・介護連携推進事業	会議・研修開催回数	回	20	24	20	24	20
	認知症施策総合推進事業	初期集中支援件数	件	3	3	3	3	3
	認知症サポーター数(累計)	人	18,500	16,934	19,000	17,800	19,500	

⑧ 保健福祉事業費 <高齢者プラン P58>

(進捗状況) (給付・保険料担当)

単位：千円

区分	令和7年度 (2025) 計画値	令和7年度 (2025) 実績見込	比較
寝たきり高齢者紙おむつ給付事業	2,000	2,000	100%

(2) 日常生活圏域と介護保険サービスの基盤整備 <高齢者プラン P59>

(給付・保険料担当)

① 省略

② 介護保険施設の基盤整備 < 高齢者プラン P59～P60 >

- ・ 広域型の特別養護老人ホーム 60 床ですが、整備要望が提出されたため、予定通り令和 8 年度から整備予定となっています。

また、令和 6 (2024) 年度サービス付き高齢者住宅 (定員 29 名) について施設人員が不足しているとの理由で、特定施設への転換が遅れておりましたが、令和 7 年 11 月 1 日より転換となりました。

そのほか、認知症対応型グループホーム (定員 18 名) の 1 箇所について、令和 7 年 8 月 1 日より 9 床増床されました。

① 地域密着型サービスの基盤整備 < 高齢者プラン P61 >

- ・ 令和 7 (2025) 年度に、中央 2 地区を除く全圏域対象の地域密着型介護老人福祉施設及び (看護) 小規模多機能型居宅介護事業所の公募を行いました。地域密着型介護老人福祉施設について、事業者より応募があり選考委員会を通して決定し今年度から整備が始まっています。

(3) ~ (4) 省略

(5) 介護給付等の適正化への取組及び目標 <高齢者プランP67>

(給付・保険料担当)

(認定担当)

(進捗状況)

① 適正な認定調査実施体制の確保 <高齢者プラン P67 >

事業内容	令和7年度 (2025)		令和8年度 (2026)
	計画値	実績見込	計画値
認定調査員研修	4回	4回	4回

② 認定審査の平準化 < 高齢者プラン P67 >

事業内容	令和7年度 (2025)		令和8年度 (2026)
	計画値	実績見込	計画値
認定審査会委員研修	2回	2回	2回

③ ケアマネジメントの適正化 <高齢者プラン P68 >

事業内容		令和7年度 (2025)		令和8年度 (2026)
		計画値	実績見込	計画値
ケアプラン の点検	件数	50件	43件	50件
	事業所数	20事業所	13事業所	20事業所

④ 給付内容の点検等 <高齢者プラン P68 >

事業内容	令和7年度 (2025)		令和8年度 (2026)
	計画値	実績見込	計画値
縦覧点検・医療情報との 突合	12回	12回	12回

⑤ 住宅改修等の点検

<高齢者プラン P68 >

事業内容	令和7年度 (2025)		令和8年度 (2026)
	計画値	実績値	計画値
住宅改修実態調査	5件	2件	5件
福祉用具実態調査	2件	2件	2件

(6) 人材の確保及び資質の向上 **【重点】** <高齢者プラン P69>

(認定担当)

(進捗状況)

令和7年度は、令和6（2024）年度に行った介護人材確保に関するアンケート調査の結果を踏まえ、介護人材の確保につながる施策について検討し、この3月議会に令和8年度予算を上程いたしました。

また、ケアマネジャー業務への理解促進に向けた啓発リーフレット作成に取り組むとともに、介護職への人材参入を促進するため、NPO法人主催イベントや就職フェアへの後援、市広報への掲載などを通じて周知啓発を実施しました。

さらに、「ふくしの寺子屋出前授業」の継続実施や、市政情報番組での発信、成人式でのPRパンフレット配布など、幅広い層への啓発に取り組んでいます。

第10次老人保健福祉計画・ 第9期介護保険事業計画

【基本理念】

住み慣れた地域で支え合い、
“自分らしく”安心して暮らせるまちづくり

